



2020年11月6日

各位

会社名 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 上田 怜史
(コード番号 6573 マザーズ)
問合せ先 取締役副社長 石動 力
(TEL 03-6435-7130 (代表))

特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年12月期第3四半期において、のれんの減損損失(連結)、関係会社株式評価損(個別)、投資損失引当金繰入(個別)及び貸倒引当金繰入(個別)による特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

また、上記特別損失の計上及び最近の業績動向を踏まえ、2020年2月7日に公表した2020年12月期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社子会社である、株式会社クリエ・ジャパンについて、パーソナライズド動画事業の継続契約へのモデル転換が想定していた期間での投資回収は難しい状況となったため、連結財務諸表において当子会社の連結子会社化時に発生したのれんの減損損失47百万円を計上いたしました。また、同様の理由によって、個別財務諸表において、株式会社クリエ・ジャパンに係る関係会社株式評価損19百万円、投資損失引当金繰入55百万円及び貸倒引当金繰入40百万円を計上いたしました。

2. 2020年12月期通期連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	1,079	△23	△26	△28	△13.55
今回修正予想 (B)	667	△282	△286	△343	△139.00
増減額 (B-A)	△411	△258	△259	△315	
増減率 (%)	△38.2	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2019年12月期)	847	△138	△144	△192	△92.97

3. 修正の理由

売上高、営業利益及び経常利益につきましては、当社のアンバサダー事業において、2020年12月期第2四半期（累計）連結業績予想修正時において新型コロナウイルス感染症の拡大等の影響が10月までに終息すると想定しておりましたが、今年度中まで続く環境に変化したため、当初計画と比較して集合型イベント等の中止及び延期が相次いだことにより、イベント等の実施収益の減少が大幅に見込まれること及び主に営業活動の制約などに伴い当初計画に見込んでいた新規受注ブランド数の減少が大幅に見込まれることにより、当初予想より減少する見通しとなりました。なお、イベント等の実施収益及び新規受注ブランド数は前年実績と比較しても減少しております。親会社株主に帰属する当期純利益におきましては、売上高の減少に加え、上記特別損失の発生により、当初予想を下回る見通しとなりました。そのため、上記の通り業績予想を修正いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な原因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上